POWER GENERATION

POWER

GENERATION

ENERGY

OIL

REFINERY

FUTURE

東亜石油株式会社

TOA

社会は生きている。
人々が集い、街が動く。
国境を越え、物資が行き交い、
巨大な経済が生まれる。

原動力（うごか）。— 今を駆動し、未来を創る。

社会は止まることを許されない。
人が呼吸を止められないように、
社会も前進し続けなければならない。

社会が、今、動き続けるために、
社会が、明日に向かうために、
「何気ない一日」を未来につなぐために、

私たちが、その原動力になる。

脈打つエネルギー、鼓動する巨大プラント。
大都会の心臓、川崎。

川崎に誇りがある。

心臓が、血液を体全体に届けるように、
半世紀以上、川崎からエネルギーを送り出してきた。

東京都心から約20km。
日本の中枢に最も近いエネルギー供給拠点のひとつ。

約86万平米。
テーマパーク2個分ほどの広さが、
膨大な首都圏のエネルギー需要を支えている。

国内唯一の精製設備。
フレキシコーカー（重質油熱分解装置）が
高付加価値の製油、発電を実現。

私たちは、これからも
川崎と共に歩み続ける。

そびえ立つ超高層ビル群、
繁華街のにぎやかな街並み、
高台から見下ろすきらびやかな夜景。

人々を魅了し、力付ける、
そんな首都圏の風景を
川崎から今日も支え続ける。

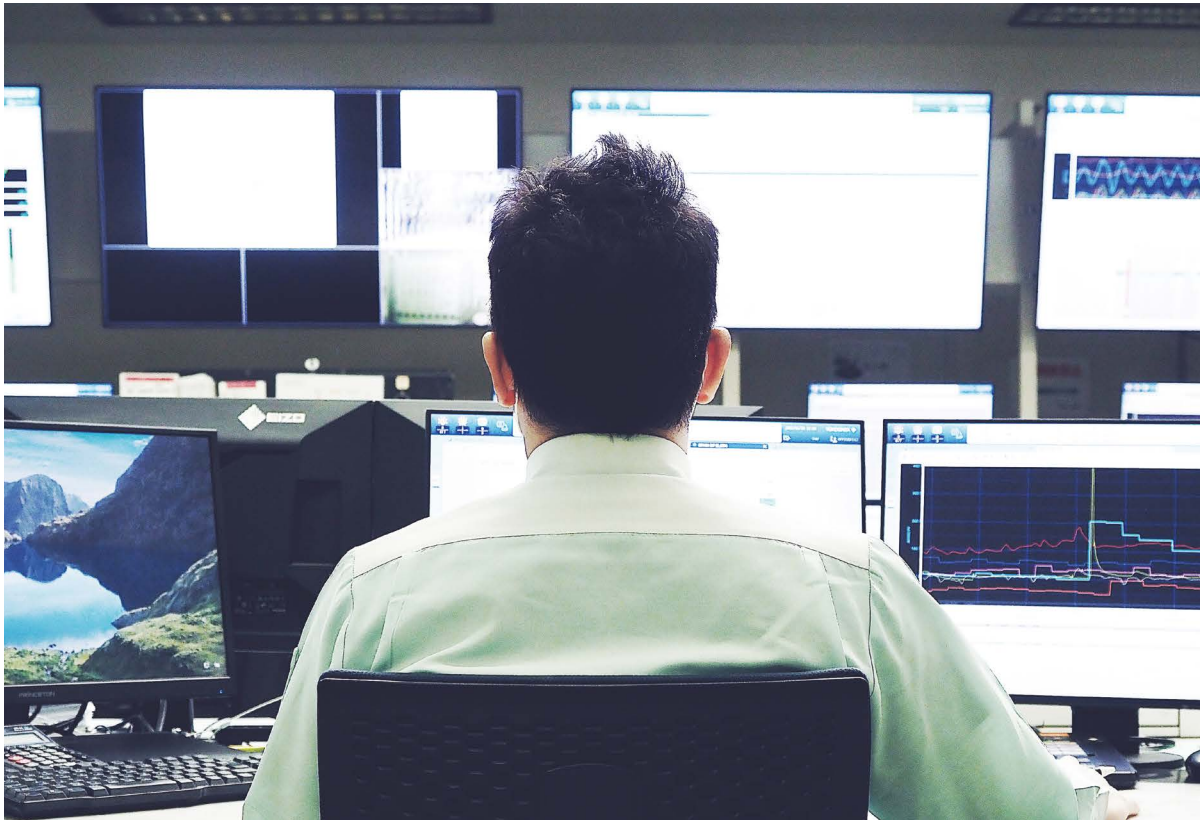
「次の100年」への確信。

「次の100年」に確信がある。
1924年（大正13年）以来、
積み重ねてきたエネルギーへの経験と知識が、
「次の100年」を築き上げる力になる。

「次の100年」に希望がある。
エネルギーの供給は、恒久的なビジネスだ。
時代が変遷しても、社会に、人々に、
変わらず求められ続ける希望に満ちている。

「次の100年」に夢がある。
私たちの伝統と精神を受け継ぎながら、
安全・安定操業を継続し、
企業として繁栄し続ける夢がある。

「次の100年」に余白がある。
確信と、希望と、夢に満ちた未来。
しかし、そこにはまだ余白がある。
これから、どんな言葉を書き足していこう。
どんな想いを重ねていこう。
未来が、楽しみでならない。



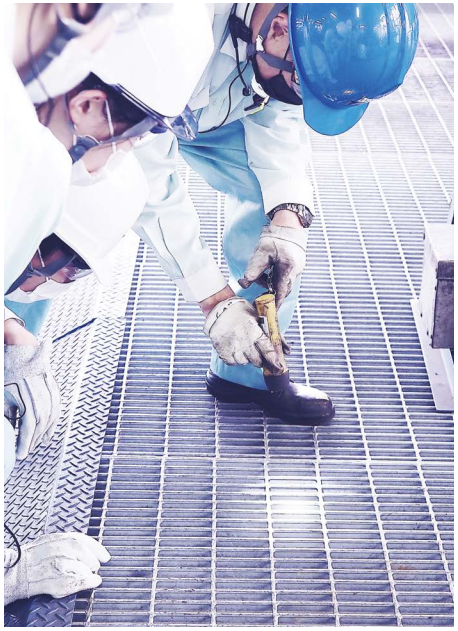
「一人」では、「一人前」にはなれない。
「皆で学び、皆で伸びる」がTOA流。

そびえ立つ巨大プラント。
毛細血管のように張り巡らされた配管。
石油を精製し、電力を生み出す姿は、
まるで唸りを上げる怪物のようだ。

「この怪物を、本当に自らの手で制御できるのだろうか」

そんな不安を覚えた、5年前。
その頃の自分は、もういない。

知識、技能、マインド。
仲間と共に考え、調べ、学ぶことで
一つひとつ手に入れてきた。



制御盤の前に座り、
かつて怪物に見えていた
巨大プラントを運転しながら思うだろう。
「きっと一人では、ここまで成長できなかっただろう」と。

永遠の挑戦者。

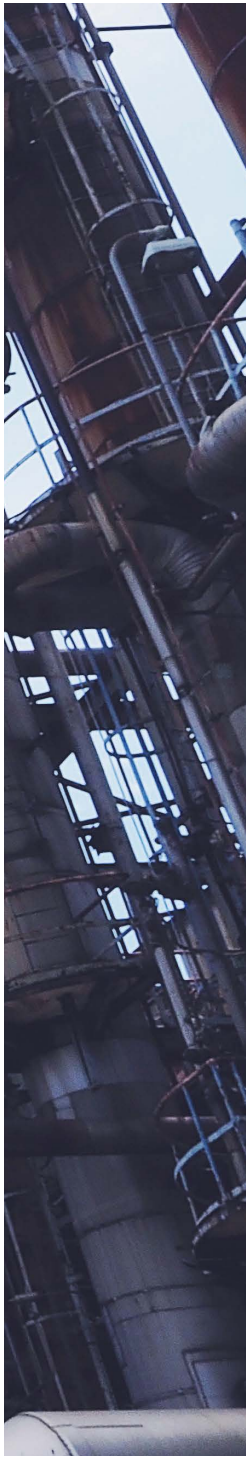
石油精製と発電。
エネルギーのエキスパートとして、
挑戦という炎を、燃やし続けてきた。

常に新しいことを追い求め、
独自の視点とアプローチで、
業界を、日本社会を、牽引してきた。

私たちにしか、
提供できない価値がある。
私たちにしか、
描けない軌跡がある。

そんな確固たる誇りが、
今日も背中を押す。

私たちを導く、一筋の光が見える。

その先の未来に広がる景色を想いながら、
歩みを進めていく。

今日も、明日も、これからも、
挑み続けていく。